

一般社団法人大阪府訪問看護ステーション協会
第2回理事会議事録

1. 開催された日時 2019年9月5日(木) 14時～16時10分
2. 開催された場所 一般社団法人大阪府訪問看護ステーション協会 研修室
(大阪市中央区谷町六丁目4番8号 新空堀ビル204号)
3. 理事総数及び定足数 総数27名、定足数14名

4. 出席状況 22名

出席理事：立石容子(会長)、小野恵美子(副会長)、雨師みよ子(副会長)

高澤洋子(副会長)、片岡桂子(副会長)

西元直子、梶山直美、横手喜美恵、井上恵実、岩出るり子、山口恵子

錦織法子、吉田美登利、山崎京子、米原早苗、松井由加里、芋生和代

井坂徳子、井上ゆかり、村山真弓、塩津浩美、山本克美

欠席理事：中尾正俊(副会長)、宮川松剛、前川たかし、長濱あかし、松本康代

出席監事：安田照美

欠席監事：北村俊雄

5. 議事

議事は雨師みよ子副会長の司会で定足数の確認後、議長を立石容子が行うことを確認し、議事録署名人として議長および安田照美監事の2名を選出し開会した。

6. 審議事項

第1号議案 「健活おおさか推進府民会議」入会の承認

議長より標記会議の説明があり、入会につき議場に諮った結果、全会一致で承認された。

第2号議案 諸規程(案)の承認

議長より、「学術研修委員会」の名称が「学術委員会」に変更されたことに伴う規程の名称変更(案)及び前回検討された「会議体規程(案)」につき議場に諮った結果、全会一致をもって承認された。

7. 報告事項

1) 在宅患者災害支援体制整備事業について

a. 協定書について

大阪府より受託した標記事業の協定書締結に向け、府の担当者から資料を基に説明があり、参加者からの質疑応答の後、次回会議での承認に向け、各理事からの意見をまとめ修正、提案など検討を進める事で確認した。

b. 設置拠点について

資料1-3を基に現時点決定している設置拠点を確認した。

c. 教育ステーションで展開する関連研修について

資料1-4を基に標記研修につき確認した。

2)2019年度基金事業について

a. 大阪府助成金事業・本会事業の各種進捗状況

ネットワーク事業の進捗

議長より、資料2-1を基に今年度の要件緩和及び進捗状況の報告があった。

インターンシップ事業の進捗・変更点

議長より、資料2-2を基に事業実施システムの変更点と進捗状況の報告があった。

b. 大阪府訪問看護実態調査について（新）

議長より、資料2-3を基に説明があり、今年度は大阪府より標記調査を受ける予定であることが併せて報告された。

3) 理事活動報告

議長より、資料3の提出があり、参加者は確認した。

4) 後援名義

議長より、資料4を基に4月1日から8月31日までの後援名義承諾の報告があった。

5) 研修関係

議長より、今後の研修事業等の予定につき報告があった。

6) その他

議長より、先日会員に配布した「ささえあい9月号」、現在作成中の「体験実習の手引き」、今秋に発行予定である「訪問看護のご案内2019」の会員情報表記の変更、府市要望書、その他「看護未来展2020」企画案の募集及び2020年8月に地域看護学会について報告があった。

8. 検討事項

1) GMOフリーメール終了について

議長より、理事、ブロック役員及び事務局間の情報共有ツールとして使用していたGMOが12月をもってサービス提供を終了することに伴い、代替ツールとして検討中のSLACK及びメディカル・ケア・システム(MCS)の説明があった。

2) 2020年度事業計画策定及び理事改選について

議長より、2020年6月の定時総会で役員改選があることから、理事の留退任の意向確認書を10月末日までに、既に意向が確定している理事は9月末日までに、また次年度事業に向けての担当事業の意見等については10月末までに、事務局長又は会長に提出するよう求め、書面が配布された。

3) 2020年度定時総会の日程について

議長より、次年度定時総会の開催日につき、6月27日(土)の提案があり、参加者はこれを確認した。

なお、以下の関連団体の総会予定日は以下の通り。

大阪府医師会：6月18日(木)もしくは25日(木)

大阪府看護協会：6月23日(火)

4) 大阪府訪問看護シンポジウム今年度のテーマについて

議長より、今年度の標記シンポジウムのテーマにつき、大阪府医師会及び大阪府看護協会と協議する場を設けて、検討する予定であることが報告された。

以上をもって本日の議事が終了したので、この議事録が正確であることを証するため、出席した会長及び監事は記名押印する。

2019年9月5日

会 長 立石 容子

監 事 安田 照美